



2026 年 1 月 19 日

中日本高速道路株式会社 名古屋支社

C3 東海環状道 関広見 IC～山県 IC(内外回り)で 緊急工事による通行止めを実施します

中日本高速道路株式会社 名古屋支社(名古屋市中区、支社長・^{まえかわ}としあき 前川 利聡)は、C3 東海環状自動車道(東海環状道)関広見 IC から山県 IC(内外回り)で、ワイヤロープに損傷が発見されたため、緊急工事による通行止めを実施します。

当該区間は対面通行(暫定 2 車線)区間のため、車線を規制して工事をおこなうことができないことから、通行止めによる工事を実施します。

通行止め時は、一般道を利用した迂回^{うへい}にご協力いただきますようお願いいたします。なお、夜間通行止めの際は、一般道に迂回していただいても通行料金が高くないよう、乗継料金調整をおこないます(詳細は、別紙をご確認ください)。

ご利用のお客さまには、ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

通行止め日時	1 月 19 日(月) 20 時から翌 1 時まで
通行止め区間	<p>C3 東海環状道 関広見 IC～山県 IC(内外回り)</p> <p>【凡例】 通行止め区間</p>
お問い合わせ先	<p>NEXCO 中日本お客さまセンター(24 時間対応)</p> <p>TEL.0120-922-229(フリーダイヤル)</p> <p>※上記電話をご利用になれない場合 TEL.052-223-0333(通話料有料)</p>

1. 通行止め時の迂回ルート

通行止め時に当該区間を利用される場合の迂回ルートは下記の通りです(迂回ルート詳細マップ参照)。

道路名	迂回区間	迂回ルート	所要時間(参考) ※通常所要時間
C3 東海環状道	関広見IC～ 山県IC (内外回り)	国道 418 号⇄県道 94 号⇄県道 93 号⇄ 県道 79 号⇄国道 56 号号	一般道を利用の場合 約 20 分 (高速道路を利用の場合 約 10 分) 【所要時間 +10 分】



国土地理院地図引用

2. 乗継料金調整について

通行止め区間(乗継 IC 間)を一般道に迂回し、再度同一方向の高速道路に乗り継がれるお客さまには、迂回せずに直通利用された場合の高速道路料金より高くないよう、所定の方法により通行料金の調整をおこないます。

《ETC をご利用のお客さま》

一旦流出する走行と乗り継ぎ後の走行を同じ ETC カードで、通常どおり ETC レーンを無線走行してください。「高速道路通行止め乗継証明書(乗継証明書)」の入手は不要です。クレジットカード会社などからの料金請求時に料金の調整がされます。

《ETC 以外でご利用のお客さま(現金などご利用のお客さま)》

通行止めにより高速道路を一旦流出する IC でお渡する乗継証明書を乗り継ぎ後の最初の出口 IC で、係員にお渡しください。

一旦流出する IC が料金精算機設置レーンの場合、ご精算後に発行される乗継証明書をお取りください。また、乗継後の最初の出口 IC が料金精算機設置レーンの場合には、乗継証明書、入口通行券の順で精算機に入れてご精算ください。

●乗継 IC のご案内

道路名	通行止め区間	乗継 IC	
		流出 IC ※1 (乗継証明書発行 IC)	再流入 IC ※2
C3 東海環状道	(外回り) 山県 IC ⇒関広見 IC	C3 東海環状道 ※3 山県 IC、岐阜 IC	C3 東海環状道 ※3 関広見 IC、富加関 IC、美濃加茂 IC E41 東海北陸道 岐阜各務原 IC、関 IC、美濃 IC、 美並 IC
	(内回り) 関広見 IC ⇒山県 IC	C3 東海環状道 ※3 関広見 IC、富加関 IC E41 東海北陸道 美濃 IC、関 IC	C3 東海環状道 ※3 山県 IC、岐阜 IC、本巣 IC

※1 6 時間以内に再流入 IC で乗り継いでください。

※2 流出 IC で流出後、通行止めが解除された場合は、流出した IC または進行方向上の他の流出 IC で再流入されても料金を調整します。

※3 富加関 IC、関広見 IC、山県 IC、岐阜 IC、本巣 IC は ETC 専用料金所です。『ETC/サポート』または『サポート』と表示されたレーンを通行し、一旦停止して係員などの指示にしたがってください。